

28年度 モニタリングシート

施設名		八王子市芸術文化会館																
視点	評価項目	6月		9月		12月		期末評価										
		定量評価目標値	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)							
		目標値と内訳等説明																
1 施設の管理・運営を安定して行うことができるか	計画通りに人員配置されているか(ポスト数)	①課長1名 ②主査1名 ③主任1名 ④管理運営9名 ⑤舞台管理7名 ⑥施設管理6名 ※④は常時3名配置 ※⑤⑥は催物に応じて対応	-	-	④は早番・遅番で常時3名以上で対応。 ⑤⑥は催物に応じて柔軟に対応。	-	-	①1②1③1④1⑤6⑥6 運用は6月に同じ	-	-	①1②1③1④1⑤6⑥7 運用は6月に同じ	C	舞台管理1名が欠員であったが、年間を通して採用の募集を行っており、催物に応じて人員を確保し対応していた。	①1②1③1④1⑤6⑥7 運用は6月に同じ 年間を通して適正な配置を行った。				
	定量的 計画通りに有資格者を配置しているか(人数)	①舞台機構調整技能者1級1名 ②照明技術者1級1名 ③音響技術者3級1名 ④サウンドレコーディング技術B1名 ⑤玉掛技術者2名 ⑥甲種防火管理者2名 ⑦上級救命技能認定者(消防)1名 ⑧職長・安全衛生責任者教育修了者1名 ⑨自衛消防技術認定6名 ⑩サービス介助士(窓口)10名(新規採用者は順次取得 ⑪第1種衛生管理者1名 ⑫第2種衛生管理者1名 ⑬消防設備士6名・甲種資格者1名 ⑭第1種消防設備点検資格者1名 ⑮第1・2種電気工事士2名 ⑯電気主任技術者1名 ⑰建築物環境衛生管理技術者(ビル管)2名 ⑱危険物取扱乙4種3名 ⑲ボイラー2級3名	-	-	⑦を除く①から⑩の資格は取得済 ⑦上級救命技能認定者(消防)	-	-	⑦を除く①から⑩の資格は取得済 ⑦上級救命技能認定者(消防)	-	-	⑦を除く①から⑩の資格は取得済以下の資格を追加 第二種電気工事士 建築物環境衛生管理技術者 第一種消防設備点検資格者 第二種消防設備点検資格者 乙種第4類消防設備士 甲種防火防災管理者 自衛消防技術認定 特別管理産業廃棄物管理責任者 第一種圧力容器取扱主任 普通救急救命士 サービス介助士	C	上級救命技能認定者(消防)の配置が出来なかったため、来年度は取得に努めてください。他の資格については、計画より多くの職員が取得したことを評価する。	⑦を除く①から⑩の資格は取得済以下の資格を追加 第二種電気工事士 建築物環境衛生管理技術者 第一種消防設備点検資格者 第二種消防設備点検資格者 乙種第4類消防設備士 甲種防火防災管理者 自衛消防技術認定 特別管理産業廃棄物管理責任者 第一種圧力容器取扱主任 普通救急救命士 サービス介助士				
	内部監査の実施回数	1回/年	-	-	4-6実施なし。10月予定。	-	-	7-9月 実施なし。	-	-	定期サーベイランス審査 12/7-8・9日実施	B		平成28年12月に行ったISO9001定期サーベイランス審査の結果を受け、維持可能な評価を受けた。				
	ISO9001(品質マネジメントシステム)認証取得に向けた研修参加数	1回/年	-	-	4/18ISO研修「入門編」参加	-	-	7-9月 内部監査研修 9/14	-	-	10-12月 実施なし。	A		ISO9001内部監査員取得研修を1回2名が参加した。				
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【確認資料例:銀行口座】 資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【確認資料例:独立した会計帳簿】	B	B		B	B		B		B	B					
		収支計画が適正であること	利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【確認資料例:独立した会計帳簿・日報、月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】 収支計画が適正に執行されているか【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	B		B	B		B		B	B					
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】 給与の支出が適切に行われているか【確認資料例:給与規程・賃金台帳】	B	B		B	B		B		B	B					
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】 業務の一括委託が行われていないか【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	B	八王子市芸術文化会館の管理に関する基本協定第15条第1項に基づき協議を行っている。	B	B	八王子市芸術文化会館の管理に関する基本協定第15条第1項に基づき協議を行っている。	B	B	八王子市芸術文化会館の管理に関する基本協定第15条第1項に基づき協議を行っている。	B	B	八王子市芸術文化会館の管理に関する基本協定第15条第1項に基づき協議を行っている。			
	2 施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	計画どおりに設備点検が行われているか(回数)	-	-	建物管理6回、空調給排水55回、昇降機等47回、舞台設備39回	-	-	4-6月37回 計画的に点検を行うとともに、不具合に際しては臨時点検を行っている。	-	-	7-9月については36回、計画的に点検を行うとともに、不具合に際しては、都度臨時点検を行った。	-	-	10-12月については40回、計画的に点検を行うとともに、不具合に際しては、都度臨時点検を行った。	A	計画に基づく設備点検の他、設備の劣化に伴う故障に、迅速に対応し点検を実施した。	1-3月については41回、計画的に点検を行うとともに、不具合に際しては、都度臨時点検を行った。年間を通して予定を上回る154回の点検を行なった。
		計画どおりに備品点検が行われているか(回数)	-	-	(ピアノ点検 大ホール3回 小ホール2回 練習室3室12回 ロビー4回)	-	-	4-6月5回点検済み	-	-	7-9月については5回、点検を行った。	-	-	10-12月については6回、点検を行った。	B		1-3月については5回、点検を行った。年間を通して21回点検を行なった。	
施設の利用方法の変更 または 新たなサービス 其他のお知らせ ホームページ掲載		-	-	8回/年	-	-	4-6月 2件掲載 ①大ホール照明卓工事に伴う利用中止 ②地下駐車場の車幅	-	-	7-9月については2件掲載 ①大ホール照明卓工事に伴う利用中止 ②小ホール工事に伴う利用中止	-	-	10-12月については2件掲載 ①大ホール照明卓工事に伴う利用中止 ②小ホール工事に伴う利用中止	B		1-3月については2件掲載 ①大ホール照明卓工事に伴う利用中止 ②第2駐車場利用中止 年間を通して8件掲載をした。		
情報紙ラララ 会館情報及び実施事業の記事掲載件数		-	-	12回/年	-	-	4-6月 ジュエリーコンサート1件 ロビーコンサート3件 4件掲載	-	-	7-9月 ロビーコンサート3件 掲載	-	-	10-12月については5件掲載 ①ロビーコンサート3件 ②避難訓練コンサート2件	A		1-3月については3件掲載 ロビーコンサート3件 年間を通して15件掲載		
業務関連法令調査による法令一覧の更新回数		-	-	1回/年	-	-	4-6月実施なし	-	-	7-9月1回更新	-	-	10-12月実施なし	B		1-3月実施なし 年間を通して1回更新した。		
会館業務文書一覧の更新回数		-	-	4回/年	-	-	4-6月1回更新	-	-	7-9月1回更新	-	-	10-12月1回更新	B		1-3月1回更新 年間を通して4回更新した。		
定性的		利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開館日数、開館時間は守られていたか【確認資料例:条例、規則、日報、月報・事業報告書】 減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合)【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	-	B	4-6月開館日数78日	-	-	10-12月開館日数80日	-	-	10-12月開館日数79日	B	B	1-3月開館日数76日 年間開館日数309日			
		文書の管理・保存が適切に行われているか	文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料例:ファイル基準表(なければそれぞれ準ずるもの)・実地調査】	B	B	会館運営業務文書一覧表に基づき、適切に管理している。	B	B	会館運営業務文書一覧表に基づき、適切に管理している。	B	B	会館運営業務文書一覧表に基づき、適切に管理している。	B	B	会館運営業務文書一覧表に基づき、適切に管理している。			
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料例:事業報告書・実地調査】 備品の管理が適切に行われているか【確認資料例:備品台帳・実地調査】	B	B	職員による日常点検及び専門業者による定期点検により適切に管理している。	B	B	職員による日常点検及び専門業者による定期点検により適切に管理している。	B	B	職員による日常点検及び専門業者による定期点検により適切に管理している。	B	B	職員による日常点検及び専門業者による定期点検により適切に管理している。			
		備品の管理が適切に行われているか	備品の管理が適切に行われているか【確認資料例:備品台帳・実地調査】	B	B	年に1回実地調査を行い、備品台帳により適切に管理している。	B	B	年に1回実地調査を行い、備品台帳により適切に管理している。	B	B	年に1回実地調査を行い、備品台帳により適切に管理している。9月に実施済。	B	B	年に1回実地調査を行い、備品台帳により適切に管理している。			
3 策利施設が利用者のためのさら増し加じ等を向か	定量的	利用者数 前年以上	-	-	前年度利用者数 231,784人	-	-	4-6月 52,725人(91.1%)	-	-	7-9月 52,859人(89.4%)	-	-	10-12月 80,121人(89.9%)	B		1-3月 46,289人(83.6%) 年度利用者数231,994人(100.09%)	
	利用者満足度目標値	-	-	90%	-	-	4-6月実施なし	-	-	7-9月実施なし	-	-	94.8%(9月実施・11月集計)	A		利用者満足度調査の結果については、年度目標値を超える94.8%となった。		
	受付・事務スタッフのサービス介助士取得率(臨時職員 期中の新規採用者 休職中の者等は除く)	-	-	90%	-	-	6月現在[プロバー-2/2]+[嘱託4/4]=[6/6]=100%取得	-	-	9月現在[プロバー-2/2]+[嘱託4/4]=[6/6]=100%取得	-	-	12月現在[プロバー-2/2]+[嘱託4/4]=[6/6]=100%取得	A	サービス向上のため全員が取得したことは評価する。	年度末現在[プロバー-2/2]+[嘱託4/4]=[6/6]=100%取得		
定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【確認資料例:相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	B	「お客様の声対応システム」により適切に対応している。	B	B	「お客様の声対応システム」により適切に対応している。	B	B	「お客様の声対応システム」により適切に対応している。	B		「お客様の声対応システム」により適切に対応している。		

28年度 モニタリングシート

図費行功効4 からのわ・率 れ節れ運的施 て減、営な設 いが経が管の	定量的	管理経費(除人件費) 年度収支計画以下	129,289円	-	-	-	-	-	B	
	定量的	指定申請提案書「利用者の誘致・拡大に関する方策」に掲げた日数利用率目標値 ・・・事業計画書における単年度目標値	大ホール 84.5% 小ホール 94.2% 会議室 80.8%	-	4-6月 大ホール 73.6% 小ホール 89.5% 会議室等 79.6%	-	4-9月 大ホール 84.4% 小ホール 90.1% 会議室等 79.5% 7-9月 大ホール 94.7% 小ホール 90.8% 会議室等 79.4%	4-12月 大ホール 87.6% 小ホール 93.3% 会議室等 82.3% 10-12月 大ホール 94.4% 小ホール 100.0% 会議室等 88.2%	4-3月 大ホール 84.7% 小ホール 94.4% 会議室等 81.0% 1-3月 大ホール 75.4% 小ホール 100.0% 会議室等 77.0%	
て5 事業が業 行の わ 達 れ 成 て 目 標 が 明 確 で 、 具 体 的 な 事 業 計 画 に 基 づ い	定量的	ロビーコンサートの実施回数	49回/年 年末年始・八王子まつり期間・ステップアップコンサート開催日以外の土曜日に実施	-	4-6月 13回開催 来館者976人	-	7-9月 12回開催 来館者555人	-	10-12月 13回開催 来館者626人	
	定量的	指定管理事業(鑑賞・市民参加型合計)の実施件数	18件/年	-	4-6月 31回	-	7-9月 10回	-	10-12月 21回	
	定量的	指定管理事業(夢美コラボ事業)打合せ回数	1回	-	4-6月実施なし	-	7-9月 実施なし	-	10-12月 1回実施	
	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市環境マネジメントシステム(LA S-E)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等で確認】	B	中央制御盤による空調温度管理や照明のLED化の推進。	-	中央制御盤による空調温度管理や照明のLED化の推進。	-	特別管理産業廃棄物管理責任者の研修受講を受け、廃棄物の適正な取扱いについて実務を見直し、特に汚泥を排出する保守管理者と協議のうえ、エコアクション体制の充実をはかった。	中央制御盤による空調温度管理や照明のLED化を推進した。 特別管理産業廃棄物管理責任者の研修受講を受け、廃棄物の適正な取扱いについて実務を見直し、特に汚泥を排出する保守管理者と協議のうえ、エコアクション体制の充実をはかった。
6 個人 情報 保護 管理 及 び 危 機 管理 が 図 ら れ て い る か	定量的	個人情報保護関連研修(情報セキュリティ・マイナンバー等) 参加数	1回	-	4-6月実施なし	-	7-9月 実施なし	-	10-12月 2回 実施 11/22・25	
	定量的	防災・消防訓練 実施(参加)回数	消防・避難訓練 2回/年 ①12月 消防訓練 ②1月 避難訓練コンサート	-	4-6月実施なし	-	7-9月 実施なし	-	第2回避難訓練コンサート 1/9実施。 2月に消防訓練を2回実施。	
	定量的	AED資格取得率(含舞台 期中の新規採用者・休職中の者等は除く)	90%	-	6月現在[プロバー-2/2]+[囀託:窓5舞台6/窓5舞台6]+[臨時4/5]=[17/18]=94.4%	-	6月現在[プロバー-2/2]+[囀託:窓5舞台6/窓5舞台6]+[臨時4/5]=[17/18]=94.4%	-	12月現在[プロバー-2/2]+[囀託:窓4舞台6/窓4舞台6]+[臨時5/5]=[17/17]=100.0%	
	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	-	B	-	B	-	1-3月 実施なし 年間を通じて2回実施。
	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例:保険証券】	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例:保険証券】	B	公立文化施設賠償責任保険及び公立文化施設自主事業中止保険に加入。	B	公立文化施設賠償責任保険及び公立文化施設自主事業中止保険に加入中。	B	公立文化施設賠償責任保険及び公立文化施設自主事業中止保険に加入中。	
	定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	4-6月 事故2件につき、適正な対応と報告を行った。	B	7-9月 事故4件につき、適正な対応と報告を行った。 9月に3回、強い降雨があり、雨漏れ等に備え、利用に支障がないよう万全を期した。	B	10-12月 事故1件につき、適正な対応と報告を行った。 年間事故件数13件、全てにおいて適正な対応と報告を行った。 10月～ 防災センターにおける入館者管理方法を見直し、館内の保安強化をはかった。 10月～ 防災センターにおける入館者管理方法を見直し、館内の保安強化をはかった。 12月12日に非常発電機の実負荷試験(停電検査)を行ない、非常時に正常に作動することを確認した。	

期末総合評価	B
所管課コメント	<p>【1施設の管理・運営を安定して行うことができるか】 職員体制や有資格者の配置が出来ていなかったため、次年度は管理運営ができる体制にしてください。</p> <p>【2施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか】 設備の老朽化への対応は迅速に実施していた。また、実施事業の記事掲載を多く行った。</p> <p>【3施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか】 サービス介助士を全職員が取得しサービス向上に取り組んだ。</p> <p>【5事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか】 館の事業については、計画以上に多く実施し各ホール等の利用率を達成したことは評価する。</p> <p>【6個人情報保護管理及び危機管理が図られているか】 緊急時に備え、消防署と連携した防災訓練や避難訓練コンサートを実施した。</p> <p>施設の管理者として、職員体制や有資格者を含めた管理運営体制を構築し、利用者のサービス向上・利用者の増加のための方策を図るよう取り組んでください。</p>